

○ 特別活動等における外国語教育

(平成18年4月15日現在)

内 容	学校数	割合	具 体 例 等
学習発表会(スピーチコンテスト・外国語劇を含む。)	41	48.2%	<p>外国語による弁論の発表、外国語劇の発表、外国語の歌の発表 等。</p> <p>[国際交流弁論大会: 中1～中3: 年1回] 校内で希望者を募り、オーディション後代表者を決定。現地中学と交流弁論大会を実施。本校生徒は中国語で、現地中学生徒は日本語で意見を発表しあう。</p> <p>[文化発表会: 小1・小2年1回] 日本の昔話を現地語劇にして発表会で上演する。</p>
学校交流	35	41.2%	<p>現地校・国際学校等と、合同授業や文化交流等を行い、お互いの文化理解と現地理解を深める。</p> <p>[交流会: 年4回] 現地の学校を訪問し授業に参加したり、現地校の児童を招いて日本文化の紹介や、授業参加をしてもらう。</p> <p>[アメリカンスクールとのスポーツ交流: 適宜] 小学部はスポーツゲーム等、中学部はサッカー、バレーボール、バスケットボール等の競技を行い交流する。</p>
外国語活動	3	3.5%	<p>外国語に慣れ親しむためのゲーム等の活動</p> <p>[英語の遊び: 小1～小3] 米人講師によるゲーム活動</p>
修学旅行等	3	3.5%	<p>修学旅行に伴う事前準備、及び現地で外国語コミュニケーションを実践する。</p> <p>[修学旅行] 現地語、英語を旅行の様々な場面で実践。</p>
地域での実践交流	3	3.5%	<p>現地語を使って買い物をするこで、挨拶や会話を通じ言語力を高め、現地理解を深める。</p> <p>[全校合宿] 学校に宿泊し、市内での買い物や現地施設の見学を実施。</p>
ホームステイ	3	3.5%	<p>現地校児童の家庭へ、ホームステイすることを通して、現地や日本の生活様式や文化を理解し交流を深める。</p> <p>[交換ホームステイ: 中学部希望者: 年2回] 現地校や国際学級の児童生徒家庭との間での相互にホームステイを行う。</p>
英語アナウンス等	2	2.4%	<p>学校行事での進行等を外国語を使って行う。</p> <p>運動会・合唱コンクール: イマージョン教育の一環として、司会、アナウンスを英語で行う。</p>
朝会等	2	2.4%	<p>[朝会] 英語のみで全校朝会を行う。</p>
その他	8	9.4%	<p>[朝の英会話: 全学年] 完全習熟度別クラス編成(5クラス)による初歩的・発展的な日常英会話の学習。本校作成のオリジナル英会話テキストとDVDを活用した、派遣教員全員による指導。</p> <p>[餅つき大会: 年1回] アメリカンスクール・現地校を招待し交流する。</p>

※ 学校数は延べ数である。